

1 大会について

- (1)主催 関東ブロックPTA協議会
 (2)主管 埼玉県PTA連合会
 (3)後援 文部科学省 (公社)日本PTA全国協議会 埼玉県 埼玉県教育委員会 埼玉縣市町村教育委員会連合会
 埼玉県公立小学校校長会 埼玉県中学校長会 (公財)日本教育公務員弘済会埼玉支部 埼玉県高等学校
 PTA連合会
 (4)参加者 関東ブロックPTA協議会 会員 2,000人 (オンライン配信にて実施)

2 日程

- (1)全体会 令和3年10月16日(土) 記念講演については、当日以降90日間アーカイブにて視聴可能

9:30 10:00 11:00 12:20 12:50

中継開始	開会式・全体会	記念講演 尾木直樹氏	閉会式 次期開催地紹介
------	---------	------------	-------------

- (2)分科会 令和3年10月17日(日) 以降 随時配信

3 大会趣旨

近年、日本の社会は、AI(人工知能)が人間を超えるシンギュラリティ(=技術的特異点)の到来など、科学技術の進歩と進展に伴い、劇的に変化しています。来たるべきAI時代を見据えて、私たち保護者世代が子どもたちにできることは、どのようなことでしょうか。

社会にあふれる情報を収集し、これからの社会の変化を予測し、将来のビジョンを私たち保護者が持つことによって、子どもたちにより良いアドバイスができるのではないのでしょうか。また、温故知新の精神で、歴史や伝統を学ぶことによって、現在の私たち保護者と子どもたちが未来に向けて、共に学び合うことも大切なこととなるでしょう。

変革の時代に向かって、学校・家庭・地域が課題を持ち行動していくことが必要になります。

この埼玉大会では、大会スローガンを「つながろう人と人 彩の国から未来へ向けて!」、サブテーマを「子どもの豊かな心と生きる力を育むために」とし、子どもと一緒に成長していける保護者を目指し、参加者一人ひとりの繋がりを深め、より良い「絆」を築きあげたいと思います。

4 大会スローガン

「つながろう人と人 彩の国から未来へ向けて!」

～子どもの豊かな心と生きる力を育むために～

5 シンボルマーク

最優秀賞 春日部市立春日部中学校2年 山口 莉沙 さん

デザインの趣旨 (原文のまま)



人と人とのつながりを意識して、このシンボルマークを作製しました。

また、埼玉県の「S」を人の体でイメージし、自然の印象をもつ緑色を背景に、地形を描きました。現在、少子化が進んでいますが、1人の埼玉県民として、この彩の国から未来へ向けて、魅力を伝えていきたいです。

※全体会の尾木直樹氏の講演については 当日(10/16)以降90日間 令和4年1月14日までアーカイブにて視聴可能です。ライブ配信を成功させるため、可能であれば当日時刻の集中アクセスはできるだけ避けたいと考えています。

記念講演

演題

「コロナ時代を生き抜くチカラ～皆さんと一緒に考える～」

教育評論家
法政大学名誉教授
臨床教育研究所「虹」所長

尾木直樹氏



(尾木ママ)

※埼玉分会からのお願い

講演中のVTR撮影・写真撮影・録音は、一切ご遠慮願います。ご理解・ご協力ください。

【プロフィール】

滋賀県生まれ。早稲田大学卒業後、私立海城高校、東京都立中学校教師として、22年間子どもを主役とした創造的な教育を展開。その後22年間大学教育に携わり、合計44年間教壇に立つ。

2004年に法政大学キャリアデザイン学部教授に就任。2012年4月法政大学教職課程センター長・教授。定年退官後、現在は法政大学名誉教授、主宰する臨床教育研究所「虹」では、所長として現場に密着した調査・研究に取り組んでいる。

フジテレビ「ホンマでっか!?TV」、Eテレ「ウワラの保護者会」等の多数の情報・バラエティ・教養番組やCMに出演しており、「尾木ママ」の愛称で幼児からお年寄りまで親しまれ、全国各地への講演活動にも情力的に取り組んでいる。「教育とは何?—日本のエリートはニセモノか」(中央公論社)、「学習まんが小学生日記 尾木ママと考える!ぼくらの新通学!いしものこと」(小学館)など著書多数。

※ 分科会の配信内容については、別紙1記載の内容で、令和3年10月17日以降令和4年1月14日まで視聴可能期間として配信します。

分科会内容

第1分科会	健康・安全	運営担当：秩父地区
研究テーマ	「置き勉」と子どもに与える身体の影響～通学カバンの重さを知っていますか?～ 毎日パンパンの通学カバン。保護者として「こんなに重たいカバンを背負っての通学、大変だろうなあ」と思ったことはありませんか?理学療法士の視点から身体への影響を学ぶとともに、家庭学習や生活指導の方法について考えてみましょう。	
講演	秩父リハビリテーション連絡会 ・理学療法士 平沼 淳史 氏・理学療法士 山浦 徹志 氏 理学療法士 強矢 潤 氏 ・理学療法士 高橋 徹 氏 ・作業療法士 岡野 直人 氏 講演テーマ 「子どものカラダと通学カバンについて」	
研究発表	○長野県上田市立長小学校PTA 令和2年度会長 一之瀬 知輝 令和元年度会長 大久保 昌則 「わんぱく交流会を通してPTAと地域ができること」 ～命の大切さ、命を頂く、私たちの生きる○田の旬をみんなで食べよう～ ○横浜市立茅ヶ崎台小学校PTA 令和3年度会長 共田 晟俊 「広げよう!子どもたちの安全、安心、笑顔の輪」 ○新潟県柏崎市立枇杷島小学校PTA 令和3年度会長 大矢 信一 「学校と連携した、継続したメディア学習の取組」	

第2分科会	組織運営	運営担当：児玉地区
研究テーマ	<p>参加しやすいPTA活動 ～すべては子どもたちのために～</p> <p>PTA 運営の悩みは以前と変わってきました。社会環境が変化している中、参加しやすい環境、関わりやすいPTA組織とは・・関わる人が互いに尊重し合い、同じ志を持ち、楽しく活動ができる組織であるために何ができるのか、原点に立ち返り学び考えていきましょう。</p>	
講演	<p>有限会社 田島建築空間工房 田島 憲悟 氏</p> <p>講演テーマ 「プログから拡がりみんなの力で実現した制度」</p>	
研究発表	<p>○千葉県PTA連絡協議会 令和3年度会長 濱詰 大介 「ピンチをチャンスに！コロナ禍に負けない未来につながる組織改革」</p> <p>○川崎市立犬蔵中学校PTA 令和3年度会長 上村 和弘 目的に向かう「チーム」PTA ～いきいきしたPTAになる～</p> <p>○茨城県日立市立小・中学校PTA連合会 令和3年度会長 草地 学 新型コロナウイルスにまけない、子どもたちの思い出を創る ～オトナのチカラが集まれば何でもできるはず！</p>	

第3分科会	広報活動	運営担当：北部地区
研究テーマ	<p>PTA活動は地域社会のつなぎ役 ～広報紙は子どもたちを育むかわら版～</p> <p>学校を中心とした地域にいる様々な世代の大人たちの存在が子どもを育む環境には必要です。私たち保護者だけではなく、地域の人たちを繋げるために必要なのが広報活動では。広報紙の意義・好事例、これからの広報紙の在り方などを考えてみましょう。</p>	
講演	<p>埼玉新聞社編集局編集管理幹 埼玉県NIE(教育に新聞を)推進協議会事務局長 吉田 俊一氏</p> <p>講演テーマ 「すべては広報から始まる～楽しみながらスキルもアップ～」</p>	
研究発表	<p>○神奈川県綾瀬市立綾西小学校PTA 令和元・2年度会長 黒沢 裕也 たくさんの保護者が参加できるPTAの組織作り～広報紙を通じて生まれた相乗効果～</p> <p>○埼玉県上尾市PTA連合会 令和3年度会長 宮内 礼子 「戮力協心～子どもに見せよう大人の背中～」</p>	

第4分科会	家庭教育	運営担当：大里地区
研究テーマ	<p>育てよう子どもたちの健やかに生きる力を～子どもたちのためにPTAの連携の波を起こそう～</p> <p>子どもは家庭だけで育つものではありません。家庭・学校・地域が手を取り合い様々な課題の解決、対策に繋げることが必要です。個性を尊重しつつ、全体の和につなげて、地域活動・スポーツ・企業活動等から連携について考えてみましょう。</p>	
講演	<p>東京ガスケミカル株式会社取締役常務執行役員 阿久根 謙司氏</p> <p>講演テーマ 「木の上に立って見ましょう～子どもの自立を促すコーチング～」</p>	
研究発表	<p>○山梨県富士河口湖町立大嵐小学校PTA 令和2年度会長 渡邊 守 令和2・3年度事務局 山田 茂之 PTA特別企画 「親子で新型コロナウイルスに負けない“ひまわり”を咲かせよう」</p> <p>○群馬県高崎市立葉浜尻小学校PTA 令和2年度会長 宮前 明弘 全ての子どもの笑顔のために</p> <p>○栃木県宇都宮市立城山西小学校PTA 令和3年度会長 篠原 一成 人と人を結び、子どもたちを見守り続ける活動 ～持続可能な社会に生きる「しろにし」(桜人)を目指して</p>	

第5分科会	ICT教育	運営担当：埼玉葛地区
研究テーマ	<p>G I G Aスクールの先に将来への展望を描くためのカギがある ～子どもたちに渡す未来を描こう～</p> <p>G I G Aスクール構想には、誰一人取り残すことのない子どもたち一人ひとりに個別最適化され創造性を育む教育ICT環境を実現する施策であることが明示されています。コロナ禍における新しい生活様式のひとつであるリモート授業等を活用したICT教育について考えてみましょう。</p>	
講演	<p>埼玉県久喜市教育委員会教育部指導課主幹兼G I G Aスクール推進室長 川島 尚之氏 講演テーマ「目指せスマートスクール！久喜市版未来の教室の実現」</p>	
研究発表	<p>○新潟市立上所小学校PTA 令和3年度会長 佐藤 邦栄 学校とPTAとが共に進めるG I G Aスクール構想 ～G I G Aスクール構想推進のための環境整備と啓発活動～</p> <p>○埼玉県三郷市立丹後小学校PTA 令和2年度会長 鏡 宏美 やらなくてもいいPTA？ ～でもやって良かったと思えるPTAへICTとともに～</p>	

第6分科会	地域連携	運営担当：埼玉葛地区
研究テーマ	<p>SDG s 持続可能な地域活動～誰もができる取組について～</p> <p>国連では採択されて5年(2015年9月サミット)が経過したSDG s、皆さんはどれだけ知っていますか？そんなの知らない、自分たちには関係ない、なんて思っていないですか？私たちPTAの取り組みがSDG sのひとつだとしたら。そんな視点から人が変わっても持続可能な地域活動について考えてみましょう。</p>	
講演	<p>株式会社百年防災社 代表取締役社長 葛西 優香氏 東京大学大学院 学際情報学府学際情報学専門修士課程所属 法政大学多摩共生社会研究所特任研究員 講演テーマ「PTAと考える『みんなで生き延びる持続可能な地域づくり』 ～防災活動に視点を寄せて～」</p>	
研究発表	<p>○静岡県下田市立稲梓小学校PTA 令和3年度会長 土屋 裕史 歴史の街 下田から広げる国際理解</p> <p>○さいたま市大宮東小学校PTA 令和3年度会長 宮川 真紀 学校と地域と子どもたちを繋ぐ架け橋へ</p> <p>○千葉県立桜木小学校PTA 令和元・平成30年度会長 大越 亜矢子 PTAを知る・見直す・考える ～ピンチを好機に・初めの一步～</p>	